



フュージョン音楽公演: 3月2日(土)、
3月3日(日) 2pm-3:30pm @劇場

ネオジャパネスクの

IMAGINE JAPAN に寄せる思い

ネオジャパネスクの奏
でる音楽で、日本から
デトロイトにエネルギー
を持って来ます。デト
ロイトの多くの方々から
のエネルギーを私ら
に頂き、素晴らしいデ
トロイトの姿を日本に
持って帰りたいたと思
います。

ネオジャパネスクは、日本の伝統音楽と西洋音楽の混成バンドです。和楽器担当の塩崎は太鼓奏者の父を持ち、幼い頃から日本の伝統音楽と共に暮らしてきました。永田は塩崎の弟子として和太鼓と篠笛の楽器を愛し演奏活動をしてきました。洋楽器の勝、小川、松下は10年前より和洋楽器が融合した楽曲を創ることが多く、メンバーそれぞれが新たな時代に合った伝統音楽の姿を追求するうちに、今の和楽器と洋楽器メンバーがめぐり合い、和洋楽器混成ネオジャパネスクが誕生しました。

結成後は、日本国内だけでなくアジアや米国にも遠征し、外国

の皆さんに自分らの音楽を聴いてもらい、楽しんでもらっている姿を見るにつけ、機会があれば、海を越えて活動の場を広げたいと考えております。地元愛知県内でも多く演奏をしています、今回デトロイトに呼んで頂いて、多くの皆さまに、日本(愛知県)にも面白いグループがいることを知ってもらえたら何よりです。名古屋弁が通じる方も多いと聞いているのでそれも楽しみにしています。

私たちは、デトロイトに何うのは今回が初めてですが、デトロイト美術館という素晴らしい会場の中で、この地に住む皆様と空気を共有させていただきながら、音楽を通して私達のエネルギーを皆さんにお届けします。また逆にデトロイトの多くの方々からのエネルギーを私らに頂ければ、それを持って日本に戻り、デトロイトの素晴らしい姿を日本に伝えられると思います。我々の音楽が、それぞれの国や地域に住む人々の架け橋だと思ってもらえたら幸せです。

ネオジャパネスクのメンバー

塩崎智由(しおざきともよし) : 太鼓、篠笛、尺八
永田香織(ながたかおり) : 太鼓、篠笛
勝 良平(かつりょうへい) : ベース
小川和也(おがわかずや) : ドラム・パーカッション
松下晋開(まつしたしんかい) : キーボード・シンセサイザー

福持マネージャーから一言: ネオジャパネスクは2007年に和洋フュージョンバンドとして結成され、現在のメンバーは8名で構成されていますが、今回の渡航メンバーは主力となる5名で来ています。

私どもは調和を大事にし、また高い目標に向かう強い意志をもったグループで、海外での公演でも「頑張れ日本」というメッセージを現地に暮らす日本人や日系人の方に伝えています。

演奏する楽曲はオリジナル曲だけでなく、伝統日本楽曲、からよく知られたポップス、ゴスペルなども披露します。

演奏する音楽だけでなく、ステージ上での装束一寸替えもやります。うまくいったらぜひ大きな拍手で、メンバーにエネルギーを与えてあげて欲しいです。

これまでCD数枚をリリースしてきていますが、そのいくつかをDIAでも販売しますので、ぜひこの機会にお求めください。

<http://www.jams-entertainment.com/>



<https://jcd-mi.org>